



盛岡市プレスリリース

～みんなで伝えよう盛岡の魅力～

令和7年11月20日
市長公室企画調整課
都市戦略室

市政記者クラブ加盟社 各位

「まちの文化と日常の魅力を伝える、わたしのまちの“推し活”デザイン展 @もりおか市鉾屋町界限」の開催について

令和7年度市民協働推進事業(テーマ型事業テーマ:「地域と連携したまちの文化と日常の魅力を伝えるための取組」)「地域住民の視点を用いた回遊ルートデザインによるまちの魅力増進・発信事業」の一環として、歴史的建造物や街並みの中で人々の暮らしが営まれている鉾屋町界限に暮らす人々の視点による、まちの文化と日常の魅力を伝えるギャラリー展「まちの文化と日常の魅力を伝える、わたしのまちの“推し活”デザイン展 @もりおか市鉾屋町界限」を開催します。

つきましては、取材について御配慮くださいますようお願いいたします。

記

【日 時】 令和7年11月21日(金)～12月21日(日) 10時～16時(水曜日定休)

【場 所】 大慈清水御休み処(盛岡市鉾屋町3番15号) ※入場無料

【内 容】 盛岡町家「大慈清水御休み処」のギャラリースペースにおいて、地域に暮らす方々が「わたしのまちの“推し活”」の実践に向けて取組んだ、「まち探訪&交流会」の企画・実施プロセスをレポート等の資料で紹介します。

参考：イメージ写真



左：会場となる盛岡町家「大慈清水御休み処」



右：令和5年度パネル展開催の様子



特設ページ二次元コード

【市民協働推進事業の取組に関する問い合わせ】

盛岡市市長公室都市戦略室

担当：勝又(かつまた)

TEL：019-613-8370

E-mail：toshisen@city.morioka.iwate.jp

【ギャラリー展に関する問い合わせ】

特定非営利活動法人 盛岡まち並み塾 事務局

担当：岩見(いわみ)

TEL：019-656-1603

E-mail：machiya@theia.ocn.ne.jp

まちの文化と日常の魅力を伝える、 わたしのまちの“押し活”デザイン展

なたやちよう

@もりおか市 鉦屋町界限



2025年
11月21日(金)～12月21日(日)

だいじしみずおやすみどころ
大慈清水御休み処 (岩手県盛岡市鉦屋町3-15)
10時～16時(水曜休館) 入館無料 ※詳細は裏面へ

<お問合せ>

特定非営利活動法人 盛岡まち並み塾 事務局

岩手県盛岡市鉦屋町3-15「大慈清水御休み処」内 / 営業時間：10時～16時(水曜定休)

Tel：019-656-1603 ホームページ：machinamijuku.org

主 催：特定非営利活動法人盛岡まち並み塾 協 力：もりおかワカものプロジェクト



※令和7年度盛岡市市民協働推進事業補助金活用事業 「地域住民の視点をういた回遊ルートデザインによるまちの魅力増進・発信事業」の一環として実施いたします。

まちの文化と日常の魅力を伝える、 わたしのまちの“推し活”デザイン展

なたやちよう
@もりおか市 鉾屋町界限

本展は、盛岡市鉾屋町界限のまちの魅力を伝える育てる活動、すなわち「わたしのまちの“推し活”」をテーマとした企画展です。

「わたしのまちの“推し活”」とは、鉾屋町界限に暮らす人々の日常を、まちの文化と魅力を伝え育てる活動として捉え直したものです。まず、地域に根差し、文化と日常の魅力を守り伝える「まちの推し活の先輩方」の活動を捉えます。そして、その先輩方の活動から気づきを得て、新しい世代や主体の方々から自ら魅力を発掘し、発信・増進するアクションアイデアを創造していくプロセスを、未来へとつなぐ「わたしのまちの“推し活”」としてご紹介します。本展を通じて、鉾屋町界限の豊かな文化と日常の魅力を感じていただくとともに、盛岡に対する愛着や誇り、興味・関心が深まる機会となることを目指し、ご来場いただいた皆さまとともに、「まちの魅力の輪」をさらに広げていく一歩となれば幸いです。

★「まち探訪&交流会」実施プロセスとレポート

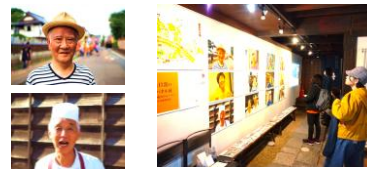
地域に暮らす方々が「わたしのまちの“推し活”」の実践に向けて取り組んだ、「まち探訪&交流会」の企画・実施プロセスを、レポート等資料でご紹介します。参加者の方々がどのようにまちの魅力を発見し、それを発信・増進する“まちの推し活”のアイデアへと発展させていったのか。普段暮らすまちの魅力に出会い直し、まちとの交流を深めていく様子、具体的なアクションアイデアをご紹介します。あなたのまちでも「わたしのまちの“推し活”」を始めるきっかけに、そして、「“推し活”デザイン」のヒントにいただけると幸いです。

★“わたしのまちの推し活の先輩”からのメッセージ

ご好評いただいた令和5・6年度の「まちの文化と日常の魅力を伝えるパネル展～人からひととまちの魅力のルーツ～@もりおか市鉾屋町界限」の内容を、構成を新たにしてお紹介します。まちの資源(町家や井戸など)を守り伝える“まちの推し活の先輩”へのインタビューに基づき、豊かな活動と、心に響く言葉の数々をご紹介します。鉾屋町界限の日常に息づく魅力と、それを未来につなぐ「わたしのまちの推し活」のヒントをご紹介します。

★まちの文化と日常の魅力 写真スライド投影 ※日曜日限定実施

まちの文化や日常の風景、そして人々の地域での活動を切り取った写真をスライド形式で投影します。鉾屋町界限の多様な魅力と、まちの営みを感じていただけます。



<盛岡市鉾屋町界限>

江戸から明治期にかけて北上川舟運の起点として栄えた地域で、街道が交わる城下の南の玄関口として要衝の地でした。現在も盛岡町家、舟運時代の蔵、自然風土が育む緑と清水、寺院群等の歴史施設や街並みが残り、城下町の歴史風情と共に人々の暮らしが息づいている“盛岡らしさ”溢れる地域です。



会場「大慈清水御休み処」(盛岡市鉾屋町 3-15)



明治時代に建てられた盛岡町家のあたたかいギャラリー空間で、ゆっくりと展示をお楽しみください。喫茶コーナーも併設しています。

◆ アクセス

※盛岡駅から

バスで約15分または徒歩で約40分

※盛岡バスセンターから

バスで約3分または徒歩で約10分

◆ 公共交通機関のご案内

盛岡駅東口13、14番バス乗り場より
岩手県交通「矢中営業所」、「日詰駅前」に乗り、
「南大通二丁目」バス停下車、徒歩3分



本企画は、盛岡市市民協働推進事業補助金活用事業(令和7年度)「地域住民の視点をういた回遊ルートデザインによるまちの魅力増進・発信事業」の一環として実施するものです。令和5年度から3年間にわたり岩手県盛岡市鉾屋町界限をモデルに進めているプロジェクトです。地域に暮らす人々の視点から、まちの文化や日常の暮らしの魅力を発見・発信し、その魅力を育む活動に取り組んできました。これまでの成果として、「まちの散策モデルルート&魅力ガイドパンフレット」の作成、時間や季節・歴史的建造物等をテーマにしたまちのフォトギャラリー、まちの音風景などを特設ウェブページでご紹介しています。

詳細はこちらのホームページからご覧ください。→ <https://www.machinamijuku.org/my-route-design>

このプロジェクトを通じて、盛岡に暮らす人々や訪れる方々の盛岡に対する愛着や興味・関心を深め、盛岡のまちの魅力の輪がさらに広がることを目指しています。

